

「たくさんの経験をした 17 日間」

僕にとっての初めての海外の旅が今回の語学研修でした。出発 1 週間前から前日はまるで実感がなく、「明日出発するのか…。」と気持ちの面では余裕がある程でした。

しかしいざオーストラリアに着いてホームステイ先の家に着くと、思いもよらぬ精神的な苦痛が襲いかかりました。初めての海外生活で、しかもホテルのような宿泊施設ではなく、一般家庭のお家で生活するとなると、自分でも最初は少々苦しい日々が続くのかなと心配をしながら、早く日本のお家に帰りたいという思いもこみ上げていました。



オーストラリアでの生活が始まり、すでに 1 週間近く経った時、僕は少しずつ現地の友達やバディとも親しくなり、日本のことなども忘れていた頃があるほどになりました。英語を上手に話せているわけでは全くないですが、自分の話せる限りの力で現地の人たちと交流していきました。そして週末になると、仲の良い友達と集まってクライミングをしたり、ショッピングセンターへ行ったり、動物園へ行ったりもしました。気づけば知らず知らずオーストラリ

アという国に慣れていき、思い出も増えていきました。

しかし、思い出が増えていく一方で、僕たちがオーストラリアに滞在できる日はあっという間に過ぎてゆきました。

バディやホストファミリーとの生活、現地の学校の授業や友達との思い出、初めてのことばかりでしたが、それは全てポジティブなものでした。

最後の日になると、皆とお別れすることに胸が苦しくなりました。出会いがあれば別れもあると言われますが、約 2 週間という中でこれほど名残惜しくなるとは思いませんでした。初めは苦しく感じていても、それだけさまざまなことを体感し、それを楽しみに変えていくことができたからではないかと思います。



また、現地の友達に会いに行きたい思いでいっぱいです。本当に楽しい 17 日間でした。